

# JR東海労なごや

2012年12月22日 No.930.  
JR東海労名古屋地方本部  
発行者：山田哲也  
編集者：堀部肇

## 1週間家に帰させない会社、理由は……？ 理由がないなら 嫌がらせだっ！！

### 強制的に線見を実施する会社

会社は、今年3月に会社の都合で紀伊長島駅乗務員配置を廃止しました。JR東海労は廃止は多くの問題があると反対してきました。今、伊勢運輸区では年休が出にくいなど弊害が多く発生しています。

会社は紀伊長島駅からの配転者に対して快速「みえ号」など名古屋までの乗り入れための線見も強行してきています。安全面にも多く問題があることから三重の仲間たちは会社に申し入れを行いました。業務委員会で会社は、「会社の指示に従ってもらおう」と誠意のかけらもなく、乗務したことのない車両の現車訓練が出張で行われ、遠距離通勤している組合員が会社から理不尽な扱いをうけています。

### 運転士を一週間も自宅に返さない会社

現車訓練がはじめられ、驚いたことに熊野市から遠距離のため単身赴任している組合員に対して12月9日（公）～15日（公）の一週間の勤務を出張、休日を交互に組み入れました。その結果、組合員は一週間にわたり自宅に帰れませんでした。そもそも会社の都合で単身赴任を強いているにもかかわらず、家庭事情を全く無視した勤務を作る会社の姿勢は、いじめのほか考えらるのでしょうか。

### 会社はこのような勤務になった理由を明らかにせよ

会社はこのような勤務になった理由を一切本人に明らかにしていません。会社の決めたことで、社員の都合などお構いなしです。理由が明らかにならないなら単に嫌がらせにすぎません。過去には紀伊長島駅当時会社は組合員に対し、車両不具合を本人に押しつけ長期日勤を行ったこともありました。会社は平気でそんなことをします。

会社は理由など答えない、

# なぜなら理由などないからだ！